

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユビキタス
 コード番号 3858 URL <http://www.ubiquitous.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐野 勝大
 (氏名) 森 正章

TEL 03-5908-3451

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	126	22.7	△137	—	△136	—	△129	—
26年3月期第1四半期	103	△25.8	△155	—	△155	—	△161	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△14.53	—
26年3月期第1四半期	△18.32	—

(注)平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式数1株を100株に分割し、1単元を100株とする単元株制度を採用しております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,665	1,577	93.2
26年3月期	1,815	1,705	92.5

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 1,551百万円 26年3月期 1,679百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	322	△24.9	△250	—	△250	—	△250	—	△27.95
通期	800	4.6	△350	—	△350	—	△353	—	△39.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	8,948,300 株	26年3月期	8,942,900 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	— 株	26年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	8,945,441 株	26年3月期1Q	8,802,666 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式数1株を100株に分割し、1単元を100株とする単元制度を採用しております。上記株式数については、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P3「1.(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社が判断したものです。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における売上高合計は126,481千円、平成26年5月14日発表の通期業績予想に対し15.8%の達成率となりました。毎期第1四半期累計期間は低めの進捗率となる傾向にありますが、当初の見込みよりやや好調に推移しています。形態別の内訳では、ソフトウェア使用許諾売上高104,783千円、サポート売上高10,080千円、ソフトウェア受託開発売上高11,120千円、製品売上高26千円及びその他の売上高472千円となりました。

セグメント及び分野別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりです。

セグメント	分野	当第1四半期累計期間		前第1四半期累計期間		増減率 (%)
		売上高 (千円)	売上割合 (%)	売上高 (千円)	売上割合 (%)	
組込みソフトウェア事業	ネットワーク関連	28,769	22.8	54,238	52.6	△47.0
	データベース関連	74,385	58.8	10,212	9.9	628.4
	高速起動関連	14,598	11.5	37,444	36.3	△61.0
	小計	117,753	93.1	101,895	98.8	15.6
サービス事業	サービスプラットフォーム関連	8,728	6.9	1,224	1.2	613.1
合計		126,481	100.0	103,119	100.0	22.7

■組込みソフトウェア事業

組込みソフトウェア事業の売上高は、前年同四半期比15.6%増となりました。その主な要因は、データベース関連で複数の大口顧客からのロイヤルティ収益を獲得したことによるものです。一方、ネットワーク関連及び高速起動関連においては、案件の獲得状況が、当第1四半期累計期間に対する当初の見込みを下回る結果となりました。

ネットワーク関連は、「Ubiquitous Network Framework」「Ubiquitous ECHONET Lite」、「Ubiquitous DTCP-IP」等が新規顧客及び既存顧客から、契約一時金やロイヤルティ売上等を中心に収益を計上しました。また「Ubiquitous Miracast™ Solution」の車載機器関連新規顧客で製品採用され、契約一時金での収益を計上しました。

平成26年4月には、株式会社スカイリー・ネットワークスとの間で、スマートエネルギー・ホームネットワーク分野での展開加速を目的とした協業を発表しました。スマートメーターとHEMS機器との通信に用いられる国際通信規格「Wi-SUN」に対応する株式会社スカイリー・ネットワークスの製品と、当社のUbiquitous ECHONET Liteとを組み合わせて、スマートメーターからHEMS機器、家電、センサー機器までを接続可能にするトータルソリューションの提供を開始しております。

平成26年5月には、当社の「Ubiquitous Network Framework」が、ローム株式会社の「HD-PLC」inside規格準拠ベースバンドLSIに採用されたことを発表しました。

また、サイバートラスト株式会社と共同で運転時のドライバーを特定可能にする「ドライバーズ認証ソリューション」のコンセプトデモを発表し、ドライバーと自動車の相互認証を実現する次世代認証プラットフォームの可能性を訴求しました。

データベース関連は、カーオーディオ、OA機器、産業機器等の既存顧客からのロイヤルティ等を中心に売上を計上し、目標を上回り好調に推移しました。

平成26年5月には、組み込みボードメーカーのアットマークテクノ社とArmadilloシリーズ向けDeviceSQLで販売協業契約を締結し、業務分野向けのデータ管理ソリューションとして販売強化の発表を行いました。

平成26年6月には、「Ubiquitous DeviceSQL」が京セラドキュメントソリューションズ社のプリンター・複合機に採用されたことを発表いたしました。引き続き、OA機器、産業機器などの分野で新規顧客の開拓等収益機会の拡大を進めております。

高速起動関連は、引き続きカーナビゲーションシステムなど車載向けの端末において、複数社との間で大・中規模案件の研究開発及び、商品化に向けた新規案件の受注も含めた実装を継続しております。

平成26年5月には「Ubiquitous QuickBoot」のAndroid対応強化を発表し、Android環境でのQuickBoot適用範囲を拡大しました。

■サービス事業

平成26年2月に事業化を開始したInternet of Things(IoT)を実現するプラットフォーム「dalchymia(ダルキュミア)」は、当第1四半期累計期間においては、HEMS関連の受託案件及び、利用料収入は小規模であったものの、「dalchymia」の関連取引により一定の収益を獲得しました。

なお、平成26年5月に開催されたESEC2014組込みシステム開発技術展及びワイヤレスM2M展においては、ドライバーズ認証ソリューション、スマートハウス向けクラウドシステム等「dalchymia」に関する展示を行いました。

営業費用面では、役員及び従業員等の人件費として130,074千円(前年同四半期比8.7%減)及び、経費として192,101千円(同3.1%減)を計上しました。なお、これらの人件費・経費のうち研究開発費は35,656千円(同14.1%増)です。

以上の結果、営業損失137,010千円(前年同四半期営業損失155,971千円)、経常損失136,071千円(同経常損失155,498千円)、四半期純損失129,995千円(同四半期純損失161,339千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末より150,250千円減少して1,665,046千円となりました。流動資産は、現金及び預金や売掛金の減少等により前事業年度末より102,327千円減少して1,118,820千円となり、固定資産は販売用ソフトウェア償却額等の増加により47,923千円減少して546,225千円となりました。

一方、負債は、前事業年度末より22,696千円減少して87,251千円となりました。流動負債は、買掛金の減少等により前事業年度末より15,430千円減少して59,219千円となり、固定負債は28,031千円となりました。

資本金ならびに資本準備金は、新株予約権の行使により前事業年度末からそれぞれ1,841千円増加して資本金611,680千円、資本準備金581,680千円となり、利益剰余金は、四半期純損失129,995千円の計上により前事業年度末より129,995千円減少して352,994千円となりました。これらにより、純資産は前事業年度末より127,552千円減少して1,577,795千円となり、自己資本比率は、前事業年度末の92.5%から93.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において平成26年5月14日発表の通期業績予想を見直すべき要素はなく、同予想を据え置くこととします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	837,986	713,817
売掛金	138,906	133,264
有価証券	200,000	200,000
商品及び製品	9,836	9,767
仕掛品	6,270	20,010
前払費用	15,255	21,184
その他	12,891	20,777
流動資産合計	1,221,147	1,118,820
固定資産		
有形固定資産		
建物	16,581	16,581
減価償却累計額	△16,581	△16,581
建物(純額)	—	—
工具、器具及び備品	30,365	30,365
減価償却累計額	△30,365	△30,365
工具、器具及び備品(純額)	—	—
有形固定資産合計	—	—
無形固定資産		
ソフトウェア	167,547	116,882
ソフトウェア仮勘定	—	4,290
無形固定資産合計	167,547	121,173
投資その他の資産		
投資有価証券	79,570	78,020
長期預金	300,000	300,000
差入保証金	47,031	47,031
投資その他の資産合計	426,602	425,052
固定資産合計	594,149	546,225
資産合計	1,815,296	1,665,046

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,845	1,818
未払金	29,308	22,716
未払費用	6,401	7,624
未払法人税等	2,402	1,368
未払消費税等	—	2,639
前受金	10,417	18,745
預り金	4,274	4,308
流動負債合計	74,649	59,219
固定負債		
繰延税金負債	10,340	3,030
資産除去債務	24,958	25,001
固定負債合計	35,298	28,031
負債合計	109,947	87,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	609,839	611,680
資本剰余金		
資本準備金	579,839	581,680
資本剰余金合計	579,839	581,680
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	482,989	352,994
利益剰余金合計	482,989	352,994
株主資本合計	1,672,667	1,546,355
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,469	5,471
評価・換算差額等合計	6,469	5,471
新株予約権	26,211	25,967
純資産合計	1,705,348	1,577,795
負債純資産合計	1,815,296	1,665,046

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高		
ソフトウェア使用許諾売上高	57,301	104,783
サポート売上高	13,644	10,080
ソフトウェア受託開発売上高	30,949	11,120
製品売上高	1,224	26
その他の売上高	—	472
売上高合計	103,119	126,481
売上原価	96,412	93,347
売上総利益	6,706	33,134
販売費及び一般管理費		
役員報酬	16,143	14,406
給料及び手当	49,232	54,186
法定福利費	5,787	7,010
広告宣伝費	9,268	7,751
減価償却費	1,430	—
不動産賃借料	5,802	9,024
支払手数料	23,444	22,647
消耗品費	468	832
研究開発費	31,258	35,656
その他	19,841	18,628
販売費及び一般管理費合計	162,677	170,144
営業損失(△)	△155,971	△137,010
営業外収益		
受取利息	169	142
有価証券利息	298	45
受取配当金	—	427
為替差益	102	—
雑収入	0	338
営業外収益合計	570	953
営業外費用		
支払手数料	98	—
為替差損	—	14
営業外費用合計	98	14
経常損失(△)	△155,498	△136,071
特別利益		
新株予約権戻入益	—	209
特別利益合計	—	209
特別損失		
投資有価証券評価損	5,513	—
減損損失	—	237
特別損失合計	5,513	237
税引前四半期純損失(△)	△161,012	△136,098
法人税、住民税及び事業税	619	655
法人税等調整額	△292	△6,758
法人税等合計	327	△6,103
四半期純損失(△)	△161,339	△129,995

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	組込みソフトウェア事業	サービス事業	
売上高			
外部顧客への売上高	101,895	1,224	103,119
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	101,895	1,224	103,119
セグメント損失(△)	△99,486	△56,484	△155,971

(注)セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	組込みソフトウェア事業	サービス事業	
売上高			
外部顧客への売上高	117,753	8,728	126,481
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	117,753	8,728	126,481
セグメント損失(△)	△91,625	△45,384	△137,010

(注)セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。